

市民学コース 富士見市の歴史

定員50名

第一回 公開講演会 富士見市が歩んだ50年

～自分史の半世紀を顧みるために～

日時 令和5年 11月4日(土) 13:30～15:30

会場 鶴瀬コミュニティセンターホール

講師 大東文化大学文学部教授・図書館長
宮瀧交二 先生

参加者数 32名



公開講演会のテーマ

『東上沿線の都市の形成—和光市駅から川越市駅まで—

「自分史」の半世紀をかえりみるために』

- 世羅陽一郎担当理事の司会で開演
- 川越街道～新河岸川交通史と東武東上線の開通の切り口から講演が始まる（左手は手話通話師）



その1 野火止用水完成以前の武蔵野の原風景

○ 『秋草うづら図』の屏風絵

すすきの原野に餌をついばむうづらと月



○ 富士をすすき越しに臨む武蔵野原野屏風絵



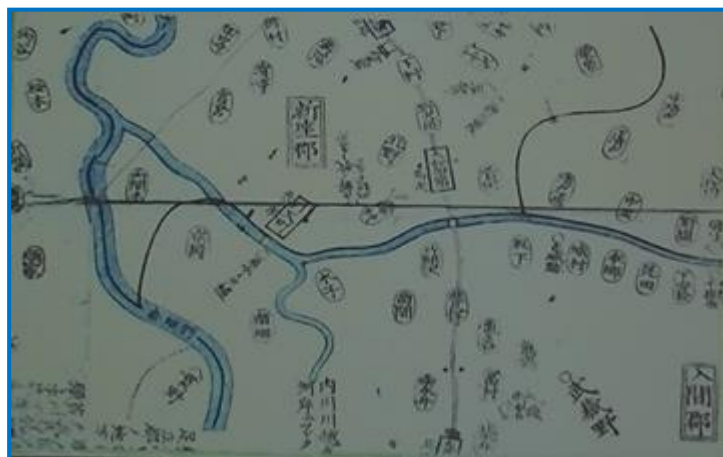
○ 『武蔵の柄』の掛け軸 沈む太陽を原野より臨む



○ 富士のりんどうの裾野で表現された武蔵野図屏風



- 野火止用水の完成以前は焼き畑農業が主流で、柳瀬川、川越街道沿いに入間郡、新座郡の間に武蔵野原野が広がっていた。



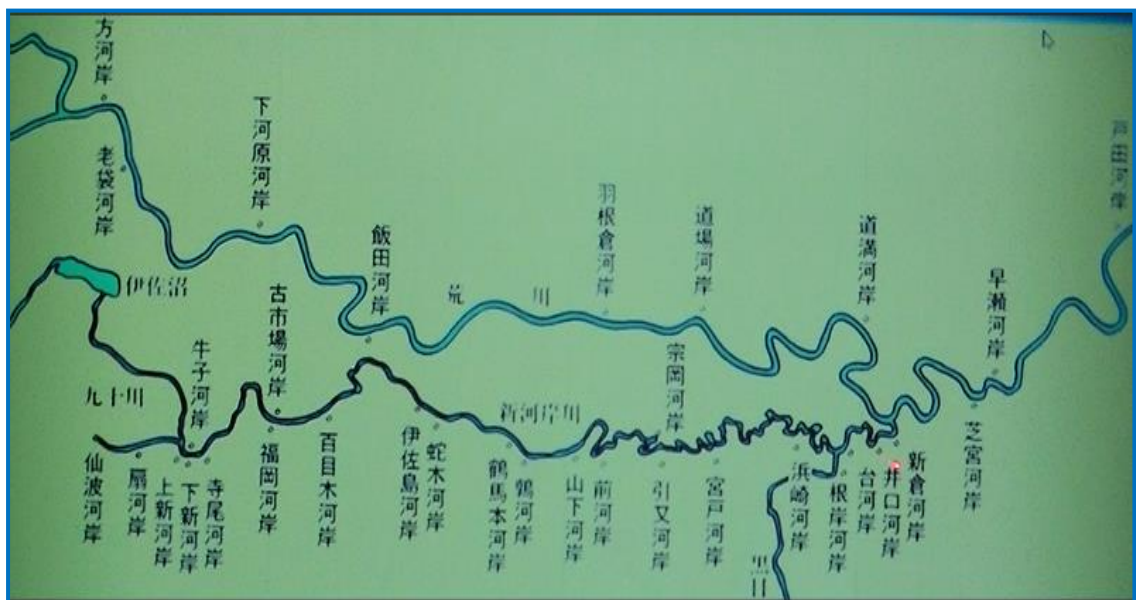
その2 馬から舟運へ

江戸との流通大動脈新河岸川河岸の整備

- 配布資料はモノクロ印刷の為、講演を聴きながら野火止用水の完成後の農業の発展過程を映したスライドのカラー画面を見つめる参加者の様子。



- 南は江戸、北は上州への陸路に加え、その大動脈である新河岸川水路の河岸整備は産業の発展を促した。加えて、馬から舟運の変化の過程はその発展を加速した。



その3 草原から雑木林へ武蔵野の現代への変遷

- 野火止用水の完成後に始まったケヤキなどの植林が燃料、肥料生産や防風などに効力を発揮した。
- 花鳥風月、梅、桜といった伝統美的文化はロシアなど欧米美的文化の影響を受け、森林、雑木林の美的感覚を加えていった。



- 国木田独歩の武蔵野の伝統的美的感覚の変遷過程を聴き入る参加者。



- そして現代へ

大正3年東上鉄道が開通、新河岸川の舟運は役割を鉄道に譲ることとなった。
その後、武蔵野線の開通、東京外郭環状道路の開通などがあり、一極集中の経済活動徐々に変化する様になった。

アンケート集計結果

公開講演会

日 時：令和5年11月4日（土）午後1時30分～3時30分
場 所：鶴瀬コミュニティーセンター ホール（鶴瀬公民館）
講 師：大東文化大学・歴史文化学科 教授・博士（学術）
教授 宮瀧 交二（みやたき こうじ）氏一

参加者 57名

歴史講座受講者	23人	（講座受講者総数 37人）
申込者実参加者	16人	（申込総数 22：欠席 6）
当日参加	10人	
参加者 小計	49人	
スタッフ	8人	（理事4、手話関係2、公民館1、講師1）

アンケート集計結果

講演会受講者数 49人 人（実参加者128+当日参加16人+理事8+公民館2）
アンケート回収 36人
回収率 73.5%

1. 講演会について

項目	満足	普通	不満足	合計	満足度
1 内容について	30	4	1	35	85.71%
2 講師について	32	3	0	35	91.43%
3 スタッフの対応について	23	12	1	36	63.89%
合計	85	19	2	106	95.50%
満足度	80.19%				

不満・感想・ご意見について

- ・内容が実際の題（東上沿線の都市の形成）と合っていない。
- ・講演のタイトルで、こちらが想像してた内容と違う視点の話だった。「都市の形成」「自分史をかえりみる」にもっと重点が置かれる方がよかった
- ・テーマが想像と大分違っていた。でも内容は面白く、楽しい講演でした。一茶の話をもっと聞きたい

2. 来期以降の講座、講演会について、取り上げて欲しいテーマテーマや講師名などを記入下さい

- ・江戸時代の武蔵野
- ・地域の歴史

3. 本講演をどこでお知りになりましたか。

順位	項目	人数	割合 (%)
1	掲示板ポスター	7	18%
2	市広報	14	37%
3	市民大学からのお知らせ	16	42%
4	お知り合いからのお誘い	1	3%
5	その他（鶴瀬公民館 他）	0	0%
6	市民大学HP	0	0%
合 計		38	100%

4. 回答者の属性について

①性 別

項目	男性	女性	他	合計
性別	25	12	0	37
割合 (%)	68%	32%	0%	100%

②年 齢

項目	50歳以下	51～60歳	61～70歳	71歳異常	合計
年齢 (人)	0	2	9	27	38
割合 (%)	0%	5%	24%	71%	100%

③お住まいの地域

順位	地域名	人数	割合 (%)
1	鶴瀬・関沢地域	18	49%
2	みずほ台地域	9	24%
3	ふじみ野地域	2	5%
4	上沢地区	1	3%
5	羽沢地区	0	0%
6	渡戸地域	1	3%
7	鶴間地域	1	3%
8	山室地区	0	0%
9	三芳町地区	1	3%
10	水谷地区	3	8%
11	南畑地域	0	0%
12	諏訪地区	1	3%
13	志木市、和光 所沢、都内	0	0%
合計		37	100%

5. 富士見市民大学全体に関する要望など御座いましたらご記入ください。

- ・他市から引っ越して、当市ことをまだ知らない事が多いです。「なかなか田舎で都会」
住みやすいと思っています。当市に関してさまざま事を勉強したいです
- ・SNS?等で高齢者の交際の仕方

6. 当大学の受付・資料の印刷などのお手伝い又は企画運営の活動(担当理事として)に興味をお持ちの方、ご協力いただける方は、お名前・ご連絡先(電話)をご記入ください。